

第54回伸びゆく日野市写真コンクール開催決定

新型コロナウイルス感染症の影響で市内のイベントやお祭りが相次いで中止となっている状況だからこそ発見できる、日野市の新たな魅力あふれる写真の応募をお待ちしています。

なお、今回より電子データによる応募も可能です。

申込 12月開始予定

日野市観光協会(☎586・8808)

日野市環境緑化協会臨時職員募集

雇用期間 11月2日(月)から(6カ月更新)、週5日(土曜・日曜日、祝日を除く)午前8時30分～午後5時  
業務内容 公園清掃などの現場作業  
賃金 時給1千100円  
対象 おおむね63歳まで  
定員 1人  
処遇 緑化協会臨時職員就業規程による

申込 10月21日(水)までに電話

日野市環境緑化協会(☎585・4740)

浅川清流環境組合議会を開催

日野市、国分寺市、小金井市の3市で可燃ごみ処理施設の設置および運営などを共同して行うことを目的

に設立された浅川清流環境組合の組合議会を開催します。

日時 11月9日(月)午後2時から

会場・日野市浅川清流環境組合(☎589・0555)



市長のうごき ID 1013411

▼9月後半  
「16」18日市議会定例会(一般会計決算特別委員会)「23」市議会定例会(特別会計決算特別委員会)「25」GEヘルスケア・ジャパン株式会社との協定締結式「26」水と緑の日野・市民ネットワークショップ「28」市議会定例会審査報告・議案上程「29」日野市環境審議会定締結式「30」日野市環境審議会  
日市長公室秘書担当 代表



得する街のゼミナール「日野まちゼミ」講師参加店募集

日野市商工会(☎581-3666)

まちゼミとは…

お店の人が講師となって、専門店ならではの「専門知識」「プロのコツ」「お役立ち情報」などを受講者に無料で教える街の中のゼミナール。略して「まちゼミ」。時間は1～2時間です。「日野まちゼミ」は今回で8回目です。昨年度に行った第7回の「日野まちゼミ」では、受講者の満足度が非常に高く90%を超えています。この機会にぜひ講師としてご参加ください。

なお、今年度は新型コロナウイルスの感染拡大により、通常のまちゼミのリアル開催以外に、オンライン(Zoom)開催も募集します。

実施期間 令和3年2月1日(月)～3月1日(月)  
参加店負担金 商工会会員…3,000円、非会員…8,000円  
募集店舗数 50店舗  
参加店募集期間 10月15日(木)～11月2日(月)  
その他 受講者向けチラシを作成し、市内に周知する予定。詳細は問い合わせを

11月3日(祝)日野市表彰式を行います

日野市(昭和38年)記念日にあたる11月3日「文化の日」に、市民生活と文化の向上に貢献された方々の功績をたたえ、「日野市表彰式」を行います。今年は、新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で実施するため、市役所本庁舎において受章者ののみご列席いただき、執り行います。一般の方は参加できませんのでご了承ください。なお受章者は、各分野から推薦された28人の方々と1団体です(敬称略・順不同)。

- 個人  
▼地方自治功労  
鈴木 勝豊(大坂上在住)  
神田 耕治(西平山在住)  
村野 米三(東平山在住)  
小林 眞理(大字新井在住)  
▼市民自治功労  
柳田 京子(程久保在住)  
土方 たつ子(石田在住)  
原田 郁子(程久保在住)  
萩原 親雄(大坂上在住)  
▼防災功労  
谷本 良樹(日野台在住)  
▼防犯功労  
宇賀神 宏(西平山在住)
- ▼交通安全功労  
清水 富夫(南平在住)  
亀田 茂隆(八王子市在住)  
▼生活文化功労  
井村 廣巳(高幡在住)  
▼社会福祉功労  
會田 満(南平在住)  
星野 政江(采町在住)  
▼保健衛生功労  
森久保 雅道(多摩市在住)  
▼社会教育功労  
中島 達成(大字日野在住)  
大塚 敏之(万願寺在住)  
▼文化事業功労  
橋本 正(万願寺在住)
- ▼青少年育成功労  
齊藤 登美子(大字新井在住)  
森下 侑一(神明在住)  
宮澤 丈夫(大字新井在住)  
奥村 健司(万願寺在住)  
荒川 洋子(大字日野在住)  
西原 睦(南平在住)  
▼農林水産功労  
旗野 利之(平山在住)  
伊藤 義男(川辺堀之内在住)  
▼中小企業功労  
醍醐 康友(百草在住)
- 団体  
▼社会福祉功労  
チャリティーふれんどの会(大字日野)

日野市旅客自動車運送事業者支援補助金

ID 1015305 産業振興課(☎514-8134)

新型コロナウイルス感染症による影響で売り上げが減少し、厳しい経営環境に置かれた市内の旅客自動車運送事業(貸切バス、タクシー)を営む者に対して、市内における事業の継続を支援することを目的に補助金を交付します。申請書などは市HPからダウンロードまたは、市役所3階産業振興課で配布しています。詳細は市HPをご覧ください。

対象 道路運送法(昭和26年法律第183号)第4条の許可を受け、市内に本店(個人事業者においては住所)および営業所を置く下記ア、イのいずれかの事業を営む者

- ア 一般貸切旅客自動車運送事業(貸切バス)
- イ 一般乗用旅客自動車運送事業(法人および個人タクシー)  
※福祉輸送事業限定を除く

補助金額 右表の通り

提出書類 交付申請書(第1号様式)、申請内容確認書(第1号様式の2)、事業の許可を受けたことを証する書類(写し)

申請方法 11月16日(月)(必着)までに〒191-8686日野市役所産業振興課旅客自動車運送事業者支援補助金担当へ上記の提出書類を郵送※簡易書留など郵便物の追跡ができる方法を推奨。新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため郵送申請にご協力を

補助金額

| 区分 | 対象事業                  | 補助金額                                   |
|----|-----------------------|----------------------------------------|
| 1  | 一般貸切旅客自動車運送事業(貸切バス)   | 基本額100万円に事業用自動車1台につき10万円を加算した額※上限250万円 |
| 2  | 一般乗用旅客自動車運送事業(法人タクシー) | 基本額50万円に事業用自動車1台につき5万円を加算した額※上限200万円   |
| 3  | 一般乗用旅客自動車運送事業(個人タクシー) | 一律30万円                                 |

※複数の区分に該当する場合は、各区分の合計が補助額となります

コンタクトレンズ空ケースの拠点回収を開始しました

ID 1015286 ごみゼロ推進課(☎581-0444)

日野市、国分寺市および小金井市の3市は、令和2年8月28日にHOYA株式会社アイケアカンパニーと協定を締結し、コンタクトレンズ空ケース拠点回収を開始しました。

この取り組みは、「コンタクトのアイシティ ecoプロジェクト」として、使い捨てコンタクトレンズ使用後の空ケースを回収し、資源化により得た収益の全額を日本アイバンク協会へ寄付しており、角膜の病気による視力障害の方の視力回復のために役立てられています。

また、市としても、協働でリサイクルを推進することにより、市で回収するプラスチックごみを削減できるだけでなく、マイクロプラスチックによる海洋生態系への影響や地球温暖化などの深刻な環境問題解決へ貢献することができます。  
ご利用の際は、下記回収場所にある回収ボックスまたはボトルに入れてください。なお、空ケースはメーカーを問わず回収できます。

どのメーカーのものでも大丈夫です!!

こちらの容器に入れてください

回収後はさまざまな製品にリサイクルしています



回収場所

- 中央図書館
- 高幡図書館
- 日野図書館
- 平山図書館
- 多摩平図書館
- 百草図書館
- 市内中学校(8校)

※中学校での回収は、在校生のみの利用となります

回収の際の注意

- 回収ボックスおよびボトルに空ケース以外のものを入れないでください
- 空ケースについているアルミは必ず剥がしてください



↑アルミシールが残っているもの



↑レンズが残っているもの

剥がしたアルミは「可燃ごみ」でお出してください。